

南海トラフ地震臨時情報発表時・大規模地震等発生時の対応について

令和8年4月配付版

伊勢市立早修小学校

緊急時の配信メールにおいては、必ず「開封確認」をお願いします。

1. 南海トラフ地震臨時情報 **調査中** が発表された場合

- (1) 登校前の場合、教育委員会の指示があるまで自宅待機させてください。
- (2) 在校中の場合、情報収集に努め平常どおりに過ごします。

2. 南海トラフ地震臨時情報 **巨大地震注意** が発表された場合

- (1) 登校前の場合、教育委員会の指示があるまで自宅待機させてください。
- (2) 在校中の場合、情報収集に努め平常どおりに過ごします。
- (3) 発生した地震による被害や地震関連情報等の状況に応じて、下校（必要に応じて「引き渡し」）や休業の措置を講ずる場合もあります。

3. 南海トラフ地震臨時情報 **巨大地震警戒** が発表された場合

- (1) 登校前の場合、登校させないでください。1週間の休業を基本とします。
- (2) 在校中の場合、授業を中止し、状況に応じ学校待機、保護者への「引き渡し」を行います。緊急メールで連絡します。
- (3) 登下校中の場合、家に近い時は速やかに家に、学校に近い場合は学校に移動します。学校にいる児童は保護者への「引き渡し」を行います。

4. 南海トラフ地震臨時情報 **調査終了** が発表された場合（「巨大地震注意」「巨大地震警戒」のいずれにも当てはまらない場合）

在校中の場合、日頃からの地震への備えを再確認し、平常どおりに過ごします。

5. 大規模地震（震度5弱以上）が発生した場合

- (1) 登校前の場合、登校を見合わせてください。
 - (2) 登校中の場合、大きな塀や屋根の下から離れ、身をかがめて揺れがおさまるのを待ち、揺れがおさまったら安全を確認しながら、家に近い時は速やかに家に、学校に近い場合は学校に移動します。
 - (3) 在校中の場合、ただちに授業を中止します。児童は、安全な場所に避難させます。
 - (4) 下校中の場合、安全を確認しながら家に帰ります。学校の近くにいる児童は学校に戻り、学校で待機させます。なお、津波想定区域（伊勢市 防災マップにて**検索**）を下校中の児童は、津波のおそれがあるため川から離れ、防災行政無線にも注意し、少しでも安全な高台（建物）に避難します。
- *学校にいる児童については、状況に応じ学校待機、保護者への「引き渡し」を行います。緊急メールで連絡します。
- *二次災害が想定される場合、学校で保護し、引き渡さないこともあります。

6. 津波警報や大津波警報が発表された場合

- (1) 登校前の場合、保護者判断で避難行動をとったり、登校を見合わせたりするなどしてください。
 - (2) 登校中の場合、防災行政無線等で発表されたのを知ったときは、少しでも安全な高台（建物）に避難します。学校の近くまで来ている児童は登校し、学校で待機させます。
 - (3) 在校中の場合、ただちに授業を中止し、児童を校舎3階に避難させ（山高に避難することもあります）、学校に待機させます。
 - (4) 下校中の場合、防災行政無線をしっかり聞き、少しでも高台（建物）や安全な場所にすぐに避難します。特に川の近くを下校中は、川から離れ高台（建物）に避難します。学校の近くにいる児童は学校に戻り、学校で待機させます。
- *学校にいる児童については、状況に応じ学校待機、保護者への「引き渡し」を行います。緊急メールで連絡します。
- *二次災害が想定される場合、学校で保護し、引き渡さないこともあります。

※ 地震や津波についての情報収集に常に心がけてください。

※ 市・教育委員会とも連絡を取りながら対応します。

※ お迎えの際には、道路等の安全確保や、津波等の情報に最新の注意を払ってください。

※ 学校は避難場所に指定されています。

※ 緊急メールで学校の対応についてお知らせします。しかし、状況によっては緊急メールが使用できないことも想定されますので御了承ください。